

ダイアログ 30 Asking for permission 「許可を得る」

Target Expression: Is it alright if I change my report topic from dinosaurs to pirates?

(レポートの題を恐竜から海賊にかえてもかまわないですか?)

アクティビティ名 : 「かまいませんか?」

用意するもの : 圭とマクドナルド先生の絵。恐竜 海賊の吹き出しカード、海賊 おばけの吹き出しカード、など。

レポートのテーマ(すべて複数形で示す): 海賊(pirates)、恐竜(dinosaurs)、おばけ(ghosts)、飛行機(airplanes)、船(ships)、車(cars)など。

ターゲット表現のレポートのテーマを、吹き出しに合わせて変えて発話する **Listen & Repeat** 活動。圭とマクドナルド先生になりきって発話練習し、ペアワーク (2 人一组になってもらい、1 人が相手に対して発話するのを交互に行なったり、対話してもらったりする)

圭とマクドナルド先生の絵と恐竜と海賊の吹き出しを黒板に貼り、教師が圭の発話をし、生徒に繰り返してもらう。

用意した吹き出しを使って教師の発話を生徒が繰り返す発話練習が終わったら、吹き出しを全て黒板に貼り、生徒に 2 人一组になってもらって活動してもらう。1 人が黒板の吹き出し (2 つ指す : 何から何にかえるか) を指し、もう 1 人がそれに合わせて文を作って発話する。交代で行なう。

ペアでの活動が終わったら、何組かペアを当てて、1 人が黒板の吹き出し (2 つ指す : 何から何にかえるか) を指し、もう 1 人が答える、という発表をしてもらう。

Teacher: (ダイアログと同じ状況の絵と吹き出しを黒板に貼って、圭を指しながら)

Kei is asking Mrs. McDonald about his report topic.

(圭の声を真似て) **Is it alright if I change my report topic from dinosaurs to pirates?**

(恐竜から海賊、と吹き出しを指差しながら。) **Ok, repeat.**

Is it alright if I change my report topic from dinosaurs to pirates?

Classroom: **Is it alright if I change my report topic from dinosaurs to pirates?**

Teacher: **Ok, then, he is asking....**

(吹き出しを変える、圭の声を真似て) **Is it alright if I change my report topic from pirates to ghosts? Repeat!**

Classroom: **Is it alright if I change my report topic from pirates to ghosts?**

PART V ACTIVITY 教室活動案

先生：圭がマクドナルド先生に彼のレポートの題について尋ねています。「ぼく、レポートの題を恐竜から海賊にかえてもかまわないですか？」ではリピートしてみましょう。「ぼく、レポートの題を恐竜から海賊にかえてもかまわないですか？」

教室：「ぼく、レポートの題を恐竜から海賊にかえてもかまわないですか？」

教師：はい、では次、彼は尋ねています……「レポートの題を海賊からおばけにかえてもかまわないですか？」くりかえして。

教室：「レポートの題を海賊からおばけにかえてもかまわないですか？」

上記の活動に、様々な動作の吹き出しをつけたり、実際に動作をしたり、実物を見せたりして、活動を広げることできる。

動作：窓を開ける(open the window)、椅子を動かす(move the chair)、立ち上がる(stand up)、座る(sit down)、外に行く(go outside)、お昼ご飯を食べる(have lunch)、マンガを読む(read a comic book)、教室内を走る(run in the classroom)など。

Teacher: (窓の傍に行き、窓に手をかけながら) Is it alright if I open the window?

Classroom: Is it alright if I open the window?

Teacher: (うなずいて窓を開けながら) Sure you can. Repeat. Sure you can.

Classroom: Sure you can.

Teacher: (お弁当箱を見せながら) Is it alright if I have lunch?

Classroom: Is it alright if I have lunch?

Teacher: (首をふりながら) No, you can't. Repeat. No, you can't.

Classroom: No, you can't.

表現が定着したら、繰り返しだけでなく、実際に答えてもらう活動に発展させると良い。更に可能なら生徒同士に質疑応答させてみる。

Teacher: (窓の傍に行き、窓に手をかけながら) Is it alright if I open the window? Please answer. Is it right if I open the window?

Classroom: Sure you can. (または単に Sure. あるいは Yes! あるいは、OK. といった短い答えでもよい。)

Teacher: (うなずいて窓を開けながら) Alright.

Is it alright if I have lunch?

Classroom: No, you can't. (または単に No! という答えでもよい。)

Teacher: Oh, okay. A, ask B if it is alright to do something. Ask B.

Student A: B, is it alright if I run in the classroom?

Student B: No.

Teacher: Good. B, ask C if it is alright to do something. Ask C.

PART V ACTIVITY 教室活動案

Student B: C, is it alright if I go outside?

Student C: Sure.

教師：窓を開けてもよろしいですか？ 答えてみましょう。窓を開けてもよろしいですか？

教室：もちろん、どうぞ。

教師：はい。お昼を食べてもよろしいですか？

教室：いいえ、だめですよ。

教師：ああ、わかりました。Aさん、Bさんに何かしてもいいかどうか聞いてみて。Bさんに聞いてみて。

生徒A：Bさん、教室を走ってもいい？

生徒B：だめだよ。

教師：いいですね。Bさん、Cさんに何かしてもいいかどうか聞いてみて。Cさんに聞いてみて。

生徒B：Cさん、外に行ってもよろしいですか？

生徒C：もちろん。